

令和4年1月版

東京地裁・大阪地裁作成

参考文献(刑事:犯罪被害者関係)

分野	番号	文献名	編著者	出版社	備考
立法の解説等	★1	逐条解説犯罪被害者保護二法	松尾浩也	有斐閣	平成12年改正法の逐条解説
	2	特集「犯罪被害者保護関連二法の成立と展望」現代刑事法11号(2000)4頁		現代法律出版	平成12年改正法についての概要、制定の経緯
	★3	Q&A平成19年犯罪被害者のための刑事手続関連法改正	酒巻匡	有斐閣	平成19年改正法(被害者参加及び損害賠償命令)の制定の経緯、立法Q&Aがコンパクトにまとまる。
	★4	平成19年・平成20年の犯罪被害者等保護関連改正法及び改正規則の解説	最高裁判所事務総局刑事局監修	法曹会	平成19年改正法の逐条解説
	5	特集「犯罪被害者保護と刑事手続」刑事法ジャーナル第9号(2007)5頁		成文堂	平成19年改正法についての概要、制定の経緯
	6	特集「犯罪被害者と刑事裁判」ジャリスト1338号48		有斐閣	平成19年改正法についての概要、制定の経緯
	7	犯罪被害者保護法制解説	高井康行ほか	三省堂	犯給法、関係諸機関の取組みなどにも言及
	8	犯罪被害者のための新しい刑事司法	岡村勲	明石書店	
	9	「犯罪被害者等の保護に関する刑事訴訟法等の一部改正について」田宮裕博士追悼論集上巻257頁	渡邊一弘	信山社	証人の負担軽減、性犯罪の告訴期間撤廃、意見陳述、検審の審査申立権者の拡大
	10	「刑事法の改革と犯罪被害者」研修776号3頁	廣瀬健二		犯罪被害者保護法制を概観できる。
	11	「犯罪被害者支援の現状と課題」(座談会)論究ジャリスト20巻136頁	川出敏裕、入江猛ほか	有斐閣	犯罪被害者保護法制に関する実務家を中心とした座談会
	12	「刑事訴訟法等の一部を改正する法律」、「刑事訴訟規則及び不正競争防止法第二十三条第一項に規定する事件に係る刑事訴訟手続の特例に関する規則の一部を改正する規則」及び「刑事訴訟規則等の一部を改正する規則」の解説	最高裁事務総局	最高裁事務総局	刑事裁判資料第292号 平成28年改正法・規則の逐条解説。110頁以下に、犯罪被害者等及び証人を保護するための措置の解説、331頁以下にビデオリンク方式による証人尋問の拡充の解説がある。そのほか、協議・合意制度、刑事免責制度等を含む。
	13	「刑法の一部を改正する法律について」法曹時報69巻11号	松田哲也、今井将人	法曹会	平成29年改正刑法(性犯罪)の逐条解説
	14	特集「犯罪被害者保護の最新動向」刑事法ジャーナル54号39頁以下	池田公博、隅田陽介、小堀龍一郎	成文堂	刑事手続における被害者保護に関する平成29年改正法等の制定経緯等を解説したもの
実務上の取扱い等	★15	実例刑事訴訟法Ⅱ	松尾浩也ほか	青林書院	41章:証人等の保護、42章:被害者参加 43章:損害賠償命令の各項、概説的な理解に適する。
	★16	刑事事件における犯罪被害者等の保護のための諸制度に関する書記官事務の実証的研究(令和2年6月発行)		司法協会	証人の負担軽減、意見陳述、公判傍聴に対する配慮、公判記録の閲覧履歴、刑事和解に関する手続の概説的理説に適する。
命賠損 令償	17	「犯罪被害者と刑事手続—裁判の立場から」刑事手続の新展開(上)133頁	島戸純	成文堂	被害者が関わる刑事手続全般の概説的な理解に適する。
	18	「刑事損害賠償命令の概要と大阪地方裁判所(本庁)における運用状況について」判例タイムズ1344号4	和田真	判例タイムズ社	実務上の留意点が記載されている。決定例が載っている。
	★19	損害賠償命令手続における書記官事務の研究		裁判所職員総合研修所	同手続の概説的な理解に適する。
被	20	「被害者参加制度の運用に関する諸問題」植村立郎 判事退官記念論文集第二巻329頁	小池勝雅	立花書房	
	21	「被害者参加制度」刑事手続法の理論と実務295頁	大善文男	成文堂	

令和4年1月版

東京地裁・大阪地裁作成

参考文献(刑事・犯罪被害者関係)

分野	番号	文献名	編著者	出版社	備考
被害者参加	22	裁判員裁判刑事弁護マニュアル204頁	後藤貞人ほか	第一法規	被告人の弁護の観点から記述
	23	「被害者参加制度の現状と弁護人の対応」季刊刑事弁護76号20頁	菅野亮ほか	現代人文社	被告人の弁護の観点から記述
	24	「被害者参加人の代理人弁護士は何をするべきか」季刊刑事弁護57号95頁	水谷規男	現代人文社	被害者参加人の代理人弁護士の活動について記述
	25	特集「刑事裁判における犯罪被害者の保護」法律のひろば63巻		ぎょうせい	被害者参加制度(施行後1年)の運用に関する統計など
意見陳述	26	「被害者の意見陳述に関する諸問題」判例タイムズ1153号44頁	西田眞基	判例タイムズ社	大阪刑事実務研究会
	27	「量刑判断の実際」139頁	原田國男	現代法律出版	被害者の意見陳述の量刑への影響
	28	「被害者及び被害者遺族の処罰感情と刑事手続上の表出方法」新しい時代の刑事裁判309頁	小坂敏幸	判例タイムズ社	意見陳述等によって表出された被害者の処罰感情を量刑上どのように評価するか
証人保護	29	「証人申請と住居の記載」新実例刑訴Ⅱ241頁	西浦久子	青林書院	証人の住居等を明らかにしない場合の方策等
	30	「証人保護のための各手続の性質及び相互の関係」判例タイムズ1150号4頁	小倉哲浩	判例タイムズ社	大阪刑事実務研究会
	31	「証人付添い人に関する諸問題」判例タイムズ1151	島田睦史	判例タイムズ社	大阪刑事実務研究会
	32	「遮へい措置、ビデオリンクに関する諸問題」判例タイムズ1151号11頁	角田正紀	判例タイムズ社	大阪刑事実務研究会
	33	「証人等の保護」刑事手続法の理論と実務325頁	田邊三保子	成文堂	平成28年刑訴法改正規定を含む、証人等保護の各種制度を網羅的に解説
その他	34	「被害者の公判傍聴に関する諸問題」判例タイムズ1200号77頁	朝山芳史	判例タイムズ社	大阪刑事実務研究会
	35	「刑事手続における和解に関する諸問題」判例タイムズ1199号4頁	小川育夫	判例タイムズ社	大阪刑事実務研究会
	36	「量刑に関する諸問題 16 被害者と量刑(1)～(4)」判例タイムズ1272号(43頁)～1275号(40頁)	横田信之	判例タイムズ社	大阪刑事実務研究会
被害者の実情	37	犯罪被害者白書[令和3年版]	警察庁		
	38	心的トラウマの理解とケア	金吉晴	じほう	トラウマ反応とそれに対するケアについて解説
	39	PTSDとトラウマのすべてがわかる本	飛鳥井望	講談社	イラストや図を使ってわかりやすく解説
	40	被害者学と被害者心理	宮澤浩一ほか	東京法令出版	被害者支援の前提として知っておくべき被害者の心理等について記述
	41	犯罪被害者の心の傷	小西聖子	白水社	犯罪被害者の体験談を、精神医学等の観点から解説
	42	犯罪被害者の研究	宮澤浩一ほか	成文堂	実態調査を行った上で、犯罪被害者、その遺族の状況、司法関係者等のすべき対応等について記述
	43	性暴力被害者への支援 臨床実践の現場から	小西聖子ほか	誠信書房	性暴力被害者の現状や支援の実際について事例を交えて記述
	44	性暴力被害の実際—被害はどのように起き、どう回復するのか	齋藤梓・大竹裕子	金剛出版	性暴力の被害当事者の経験談をもとに、性暴力被害のプロセス、その後に及ぼす影響等の観点から調査分析
	★45	性犯罪被害者の心理等に関する参考資料	最高裁判所事務総局	最高裁判所事務総局	刑事裁判資料第291号

参考文献(刑事・犯罪被害者関係)

令和4年1月版

東京地裁・大阪地裁作成

分野	番号	文献名	編著者	出版社	備考
	46	「弁護士の立場からみる性犯罪被害者支援の実務と 課題」法律のひろば70巻11号35頁	上谷さくら	ぎょうせい	

※ ★印がついたものは特に重要な文献である。